

平成21年度 「新たな公」によるコミュニティ創生支援モデル事業

モデル事業名	絵本と木の実の美術館運営事業
対象地域	新潟県十日町市真田地区 鉢集落
対象地域の概要	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">真田地区への幹線道路</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> H16.3 廃校 新たな活動拠点として再生される 旧真田小学校 </div> </div>
提案内容の概要	<p>越後妻有・大地の芸術祭におけるアートとは、「あるものを活かし価値をつくる」ことを指す。集落の人々にとって心のよりどころであった小学校が廃校となったが、ここを集落の拠点として、NPOと集落の人々と地域外の若者とが一緒になり、人々が集い楽しめる「絵本と木の実の美術館」を創り、時と人々の知恵とを交歓する場として育てる活動である。</p>
提案する活動の内容 (1) 地域の課題	<p>■地域の課題</p> <p>本事業の対象地域である十日町市は、日本有数の豪雪地である。全国の中山間地と同様、人口流出が著しく高齢化、人口減少が進行している。</p> <p>真田地区では、平成17年3月末には地区内に唯一あった真田小学校が廃校となるなど、集落のコミュニティと活力の低下が大きな課題となっている。</p> <p>一方、十日町市及び津南町では、中山間地域のこれらの諸問題を解決する方策として全国に先駆け里山や棚田などの豊かな自然の中で、市町全域にわたって現代アート作品の制作・展示を行い地域の活性化をめざす「大地の芸術祭・越後妻有アートトリエンナーレ」を平成12年から3年ごとに開催している。760kmに点在する現代アート作品を道しるべに里山を巡り、地域を知るという新しいツーリズムとして、またアートを媒介とした地域・世代・ジャンルを超えた協働による新しい地域振興策として注目を集め、第3回、2006年開催の大地の芸術祭では、会期中(約50日間)の来訪者数は約35万人、地域外のサポーターは各回登録800名に上り、また様々なプログラムを通して、アーティスト・デザイナー・企業・専門家・各界で活躍するオピニオンリーダーとのネットワークを構築し、アートを媒介とした「妻有ファン」を育ててきた。真田地区内においても、集落に展開される作品制作に集落毎でサポートし、来訪者をもてなす心をはぐくんできた。</p> <p>真田地区では、集落をあげて、この大地の芸術祭に第1回目から積極的に参加・協力し、過去3回7名のアーティストを受入れ、作品の制作を手伝い、3年に1度の夏の賑わいと、アーティストやサポーターとの交流を生んできたところであるが、これまで大地の芸術祭という大きな社会的実験イベントを体験し、また、国土交通省国土計画局総合計画課が平成20年10月に実施した人口減少・高齢化の進んだ集落等を対象とした「日常生活に関するアンケート調査」を通じ、持続的な地域づくりを進めていく過程で、真田地区鉢集落にとって解決しなければならない課題が、以下のとおり明確になった。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①交流の通年化 3年に1度の芸術祭の会期中は来訪者で賑わうが、会期が終わると活気が失われてしまい、冬季は深い雪に閉ざされてしまう。地域に恒常的に人が訪れ、賑わいをつくることで地域の元気を再生する必要がある。 ②廃校の利活用 集落住民の心の拠り所であった旧真田小学校の校舎を、(財)地域活性化センター補助事業により、「絵本と木の実の美術館」として改修できたことから、これ地域資源として地域の活性化のための、持続可能な活動としていく必要がある。 ③失われつつある地域文化の保存・継承 過疎化、高齢化で地域の知恵や文化、特に地域に古くから伝わる民話や昔話が消えつつあり、これを保存し、将来に伝承していく必要がある。 ④多様な主体による集落の担い手づくり

	旧真田小学校のほか、近隣地域の旧名ヶ山小学校など、アートを活用した廃校の利活用を推進していることから、廃校を核としたアートビレッジ構想を地域間の連携を軸とし、NPOと住民が主体となり地域外サポーターが共に協働する多様な主体＝新たな公による集落の担い手づくりが必要である。
(2) 活動内容の案	<p>活動①：地域内外の人材発掘、研修事業と美術館の運営</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域資源の発掘や地域の社会的課題等の洗い出し ・絵本と木の実の美術館の管理運営 ・芸術祭開催時のサポーターとりまとめ、業務調整実施 ・廃校再生プロジェクト長期計画立案 ・アーティスト・絵本作家との協働による美術館活動の企画検討、地域住民が主体となるワークショッププログラムの開発、運営 <p>活動②：地域内の実践活動支援事業</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業体験ツアー、地域交流メニューの検討、実施 ・次年度以降の取り組みに向けた事業企画案作成、プレゼンテーション
応募団体名	特定非営利活動法人 越後妻有里山協働機構
リンク	絵本と木の実の美術館 http://www12.ocn.ne.jp/~ehon2009/ 大地の芸術祭 http://www.echigo-tsumari.jp
部局／担当者名	
連絡先	025-597-3770
推薦市町村名	新潟県十日町市